

倫理指針による研究内容の公示

研究題名：静止性骨空洞の動態に関する研究

研究期間：研究実施許可日～2028年3月31日

本研究は、東京科学大学歯学系倫理審査委員会の承認(受付番号第D2017-042号)のもと学長の許可を得て行われます。

1993年1月1日から2017年3月31日までの期間に東京科学大学病院において「静止性骨空洞」の保険傷病名にて診療を行なった患者さんのエックス線画像、および過去に依頼元の診療所で撮影されたエックス線画像を用いて、その病変の大きさについて計測を行い、その動態を明らかにすることを目的として研究を行います。具体的には、当病院に保存されている画像については、病変の大きさの計測と診療録より年齢・性別・既往歴・現症といった情報収集を行います。また、依頼元で撮影された過去画像について照会を行い、過去画像における病変の大きさについて、情報提供をお願いする予定です。本研究により、「静止性骨空洞」の発生時期とその大きさが変化する時期について明らかになることが期待されます。

この研究の結果を国内外の学会や雑誌に発表する予定です。なお研究は、データを匿名化し、個人情報すべてを消去した上で行なうため、個人名などが明らかになることは絶対にありません。該当する患者さんで本研究の対象になることを希望されない方は、研究責任者までご連絡ください。なお、本研究により患者さんが不利益を受けることは想定されず、また本研究に参加しない場合であっても、患者さんがそれによって不利益をうけることはありません。また

研究対象の患者さんに謝礼はありません。

本研究は大学の運営費を用いて行われます。また研究を実施するにあたり特定企業との利害関係はありません。本研究の実施にあたっては、利益相反マネジメント委員会に申告を行い、承認されています。本研究は、東京科学大学歯学系倫理審査委員会の承認及び機関の長の許可を得て実施されます。

※利益相反とは、研究者が企業など、自分の所属する機関以外から研究資金等を提供してもらうことによって、研究結果が特定の企業にとって都合のよいものになっているのではないか・研究結果の公表が公正に行われないのではないかなどの疑問が第三者から見て生じかねない状態のことを指します。

研究責任者

東京科学大学大学院歯科放射線診断・治療学分野・准教授 渡邊 裕

TEL：03（5803）5547

情報等保管責任者名

東京科学大学大学院歯科放射線診断・治療学分野分野・准教授 渡邊
裕

苦情窓口

東京科学大学研究推進部研究基盤推進課生命倫理グループ

TEL：03（5803）4547

対応可能時間：平日 9:00～17:00